



平成 30 年 3 月 9 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 CFO兼社長室長 松山哲人
電話番号 03-3241-0553

VBL 社からの発表について

平成 29 年 11 月 6 日付で VBL Therapeutics 社 (NASDAQ: VBLT、本社：イスラエル、以下「VBL 社」) から導入した遺伝子治療薬「VB-111」について、VBL 社は、現地時間 2018 年 3 月 8 日に、米国を中心に行われている第 III 相試験である再発悪性神経膠芽腫 (rGBM) 患者に対する VB-111 のアバスチン (一般名：ベバシズマブ) との併用による結果の速報を下記の通り発表しましたので、取り急ぎお知らせいたします。

アバスチン対照群と比較して、あらかじめ設定されたプライマリーエンドポイントである全生存期間 (OS) について差が見られませんでした。

VBL 社の最高経営責任者 Dror Harats は、次のように述べています。

「我々が実施した第 II 相試験の結果が GLOBE 第 III 相試験で再現されなかったことに大変驚いていますが、完全な最終データを受領後ただちに慎重に詳細な解析を進めます。GLOBE 試験に参加していただいた治験医師、現場のスタッフおよび患者、介護者の皆様には感謝しております。VB-111 については、現在進行中または今後臨床試験を開始する他の疾患における可能性があると考えています。」

本件が平成 30 年 3 月期業績に与える影響はございませんが、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせ致します。

以上